

平成26年10月16日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成26年10月16日(木) 午後3時00分
場所	教育委員会室
開会	午後3時00分
閉会	午後3時37分
出席委員	
委員	長 横井利男
委員	員 雁部隆治
委員	員 阿部博道
委員	員 坂根慶子
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	石井秀和
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長事務取扱)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	月田行俊
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	佐久間英樹
ひきふね図書館長	倉松邦多

2 会議の概要

横井委員長 ただ今から教育委員会を開催します。本日の会議録署名人は雁部委員にお願いいたします。

(平成26年5月1日、5月15日、8月7日教育委員会会議録確認)

議決事項第1

議案第56号「平成26年度学校(園)医等のご逝去に伴う感謝状の贈呈について」の案件を上程し、学務課長が説明する。

横井委員長 何かご質問はございませんか。

横井委員長 それでは、議決事項第1議案第56号「平成26年度学校(園)医等のご逝去に伴う感謝状の贈呈について」原案どおり決定したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項2

議案第57号「平成26年度学校(園)医等の委嘱発令について」の案件を上程し、学務課長が説明する。

横井委員長 発令日を9月25日からにしないで、法令上は問題ないのですか。

学務課長 はい。その月にいることが前提でございますので、問題ありません。

横井委員長 ほかにご質問はございませんか。

横井委員長 それでは、議決事項第2議案第57号「平成26年度学校(園)医等の委嘱発令について」原案どおり決定したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

「教育課題の進捗状況について」、資料1のとおり庶務課長、指導室長、すみだ教育研究所長及びスポーツ振興課長が説明する。

(「学校校舎等の改築・改修事業」について)

横井委員長 何かご質問はございますか。

坂根委員 ガラス飛散防止設計委託について、設計調査にどのくらいの期間を要するのですか。

庶務課長 学校の運営に支障がないよう夏休み期間中に、5校ずつまとめて行っています。平成26年度から平成30年度までに全校行いたいと考えております。

坂根委員 その場合、どの学校から行うのか優先順位を付けていくのですか。

庶務課長 厳密に優先順位を付けるのは難しいのですが、基本的には学校の築年数に応じて対応していく学校の順番を決めております。

横井委員長 できる限り、早く対応をお願いします。

(「いじめ・不登校防止対策事業」について)

横井委員長 何かご質問はございませんか。

阿部委員 人権教育推進連絡協議会とは、どんな方で構成されている組織ですか。

指導室長 基本的に、幼稚園を含む各学校の人権教育の担当者が集まって研修会を行っています。人権尊重教育の推進校が、小学校2校、中学校1校あり、特に小学校は、ほぼ全員の教員が参加しています。人権教育について、今まであまり関わりがなかった教員や区外から来た教員も学校の実情に応じて参加しています。したがって、ほとんどの教員が研修を受けている状況です。

阿部委員 それは、区内の教員ですか。

指導室長 はい、そうです。

阿部委員 わかりました。ありがとうございます。

横井委員長 ほかにご質問ございますか。

雁部委員 不登校について、夏休み以降に新たに不登校になった子どもはいますか。

指導室長 9月に入って新規では、小学校7件、中学校9件でございます。9月で解消したのは、小学校2件、中学校2件です。

横井委員長 では全体としては、微増ですね。10月3日の小学校のPTAの研修会において、講師の方が、自己肯定感のない子どもが多いという話で、重要なのはご家庭ではないかと話されました。学校は一生懸命取り組んでいても、なかなかいじめ・不登校の問題が解消されないのは、ご家庭の問題もあるかもしれないということで、保護者との連携が大事になってくると思います。是非、頑張ってくださいと思います。

(「学力向上3ヵ年計画(新学習状況調査、教員研修等)」について)

横井委員長 何かご質問ございますか。

坂根委員 明日の家庭学習の講演会は、だいたい何名参加される予定ですか。

すみだ教育研究所長 基本的には、各学校2名ずつの参加をお願いしており、PTAの役員を中心に、70名を予定しております。現在、2校がやむを得ない事情で不参加となっております。33校は参加予定です。

坂根委員 講演会を受けて、学校がいかに家庭につなげるかということが大事だと思います。

すみだ教育研究所長 はい、そうですね。PTAの役員が、各学校の企画立案等を担っている方を中心にお呼びしておりますので、講演会で得たものを各学校に持ち帰って広めていくことをお願いしています。PTA役員の方々は、教育熱心な方が多いのですが、現実にはPTAの総会等に来られない保護者をどのように対応していくかについて、各学校悩んでいるところではあります。各学校の学校だよりを全児童・生徒にお配りしていて、その中でも家庭学習の習慣づけについて啓発しているところではありますが、また一つの工夫のきっかけにいただければと思います。

坂根委員 そういった場に来る方は、教育熱心な方で、そうではない方が、色々事情があるにせよ、何とか興味を持っていただければと思います。

すみだ教育研究所長 一人ひとりのご家庭に対しては、夏休み前の保護者面談の際に、必ず子どもの状況について、個人表をもとにじっくり話し合う機会があるのですが、その場にも来られない方には、なかなか対応が難しい部分があります。

横井委員長 いじめ・不登校も含めてですが、ご家庭の意識を高めることは、非常に重要なことだと思います。是非、よろしく申し上げます。

(「陸上競技場等整備事業」について)

横井委員長 何かご質問ございますか。

阿部委員 「課題が残されていた」とは、具体的にどのような事ですか。

スポーツ振興課長 東京都は2つの視点があるようです。1つ目は、大きい東白髭公園の中に陸上競技場を設置することが公園全体の機能を高めるかどうかです。2つ目は、防災拠点に陸上競技場を整備することにより防災拠点としての機能が失われるのではないかと懸念をしています。その2点について、もう少し協議を継続していきたいと言っています。

阿部委員 その課題はクリアされそうですか。

スポーツ振興課 複数のパターンを示している中でそのどれかは実現できるであろうと考えています。

阿部委員 はい、わかりました。

横井委員長 是非良い方向に行くよう、よろしくお願いします。

その他

・学校の雨漏り対策について

坂根委員 学校で雨漏りが発生した場合は、すぐに対応するのでしょうか。

庶務課長 基本的に対応しています。この間台風が頻繁に発生し、何件か雨漏りの報告がありました。その際に、現場に行って確認し、対応はします。しかし、その件数が多いと優先順位を付けて対応していきます。ただ、日常的な雨漏りは学校の運営に支障をきたすので発生しないようにしています。

坂根委員 ある中学校の公開授業を見に行ったときに、体育館の雨漏りのことが話題になりました。そのことにより、町会の会合が行えなかったことがあったそうです。公開授業の中で、生徒会会長の選挙があり、会長候補者が雨漏りを直すということを公約に掲げていました。すぐに実現できることを公約に掲げているのを素晴らしいと思う反面、教育委員として申し訳ない気持ちになりました。子供の切実な声ですから、ご対応よろしくお願いします。

庶務課長 雨漏りが発生した場合、どこから漏れているのかを見つけるのが非常に困難です。ただ、雨漏りがあると学校の教育環境に大きな影響があると認識しておりますので、最善を尽くして対応していきたいと考えております。

横井委員長 よろしくお願いします。

以上で、教育委員会を終了いたします。